

職員目安箱に寄せられた主な意見・課題

資料6

No.	意見・課題の趣旨	現状及び今後の方針
1	<p>都庁では技術系職員への応募が少なく、採用辞退も続出していると聞く。技術系職員の採用のため対策をすべき。 【総務局、人事委員会】</p>	<p>令和5年度から、基幹的試験であるI類B採用試験で、行政区分のほか、土木・建築・機械・電気の区分において、採用候補者名簿の有効期間を1年から3年に延長する制度改正を行った。</p> <p>また、I類B採用試験の土木、建築、機械、電気の区分において、令和5年度から、春の試験とは別に秋にも試験を実施しており、令和6年度は受験資格を拡大し、大学3年生相当年齢から受験可能とした。</p> <p>さらに、土木の区分においては、今年度から多様な経験を持つ方を対象とした経験者採用選考を新たに導入し、年間を通じて実施することとした(年4回選考を実施)。</p> <p>こうした取組を通じて、志望者のチャレンジ意欲を喚起するとともに、受験機会を拡大し、技術職の受験者の増加を図っていく。</p>
2	<p>結婚、出産、育児、介護などの事情により都庁を退職した職員を再度職員として採用する「退職者復職制度」を導入してほしい。北海道や滋賀県ではジョブリターン制度、キャリアリターン制度として導入している。</p> <p>より多様な生き方、働き方を認め、都庁を離職しても、在職中に培った知識・技能を活かし、即戦力として再活躍できるようにしてほしい。 【総務局】</p>	<p>令和6年度から、転職や育児・介護等で東京都を退職した職員を対象に、有為な人材を厳選して再採用する、都庁版アルムナイ採用制度を導入した。</p> <p>これにより、かつて都職員として在職していた間に培った知識や経験はもとより、退職後の様々な経験により培われた知見を活かし、再度都庁で活躍できるようになった。</p>
3	<p>都庁内の会議室が慢性的に不足し、取り合いとなっている。食堂のコアな営業時間帯以外の時間帯について、打合せスペースとして一部開放してほしい。 【総務局】</p>	<p>職員食堂については、現在も午前9時30分から午前11時まで、午後2時から午後4時までの間の時間帯は、中央部分の客席において、周囲の食堂利用者(都民含む)へ配慮しながら、職員が簡易な打合せを行うことは可能であり、食堂内の掲示板でその旨を案内している。</p> <p>なお、今後は職員が、食堂内でTAIMS端末を使えるようにする等の環境整備を進め、本格的な打合せ等も実施できるように準備を進めていく。</p>

No.	意見・課題の趣旨	現状及び今後の方針
4	<p>障害者選考採用者であるが、他の障害者採用の方々と職場に置ける悩みやどのような配慮を受けているかなどの情報共有ができていない。</p> <p>個人の障害等、個人情報の保護が考慮されたクローズの環境でコミュニケーションをとることができる掲示板を設置してほしい。</p> <p>【デジタルサービス局】</p>	<p>2024年4月に、シン・トセイ職員専用ポータルサイトに、同じ採用区分や同じ職種など、共通のバックグラウンドを持つ職員同士が交流できる「コミュニティ掲示板」を新設した。</p> <p>この掲示板は、匿名で参加できるものである一方、全ての職員がコミュニティ内のやりとりを閲覧可能な仕組みとなっている。</p> <p>いただいたご意見も踏まえて、より安心して悩み等を相談していただけるよう、コミュニティ内でのみ閲覧可能な環境の実現に向けて取り組んでいく。</p>
5	<p>ベテラン職員と会計年度任用職員が多く、平均年齢が50歳前後の職場で唯一の20代職員として働いている。</p> <p>同様の業務をしている他局の職員や同年代の職員がどのような考えを持ち、どのような仕事をしているのか、意見交換できる場を設置してほしい。</p> <p>【デジタルサービス局】</p>	<p>2024年4月に、シン・トセイ職員専用ポータルサイトに、同じ採用区分や同じ職種など、共通のバックグラウンドを持つ職員同士が交流できる「コミュニティ掲示板」を新設した。</p>
6	<p>現在は、子育てに関する資料を掲載した掲示板があるものの、リアルタイムで情報のやりとりができない。</p> <p>子育て中の職員同士が情報交換できる掲示板等を設置してほしい。</p> <p>【デジタルサービス局】</p>	<p>2024年4月に、シン・トセイ職員専用ポータルサイトに、同じ採用区分や同じ職種など、共通のバックグラウンドを持つ職員同士が交流できる「コミュニティ掲示板」を新設した。</p>